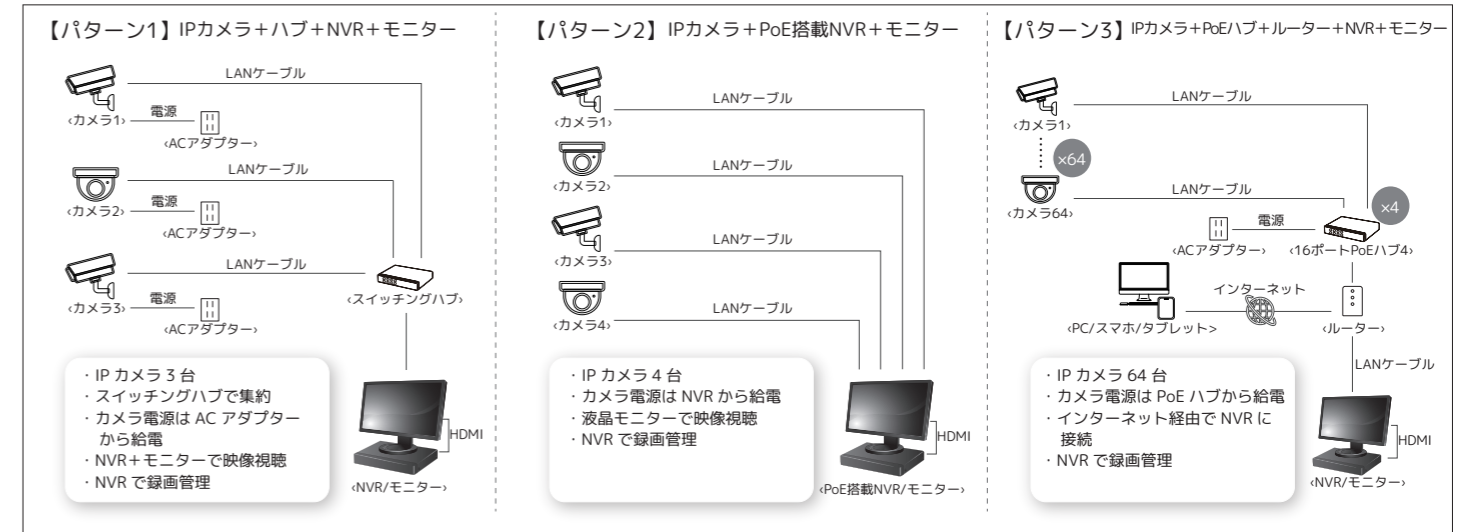


■ 1.構成事例



■ 2.動作確認 - NVR起動～映像出力まで -

YAZAWA x relica シリーズ お客様サポート窓口  
 【Email】 support@relica.jp  
 【TEL】 050-5306-7252  
 電話受付時間（平日）9時～12時 / 13時～18時

**【手順1】 NVRの電源を入れる**

電源ケーブル、HDMIケーブル、マウスケーブル(USB)を接続し、電源を入れます。

まず、NVR本体と付属品の電源ケーブル、マウスを取り出します。電源ケーブルは、NVR背面の電源端子へ差し込み、マウスケーブルはUSB端子へ差し込みます。その後、HDMIケーブル(別売)・PC用モニター(別売)を用意し、それぞれを接続します。その後、HDMIケーブルをNVRのHDMI端子へ差し込みます。NVRが起動するとモニター画面へ「NVR」と表示されます。

※NVRは、PCモニター出力を前提とし設計されています。液晶テレビの一部には接続が認められない場合があります。映像が出力されない場合、PC用モニターをご使用ください。

**【手順2】 NVRの初期設定を完了させる**

電源が入ると、NVRの初期設定画面が表示されます。画面の指示に従い、適切に最後まで設定してください。最初の「映像規格」は必ず「NTSC」のまま進めてください。なおパスワード設定には「テキストパスワード」と「パターンパスワード」の2種類が存在します。「テキストパスワード」は英数字/8文字以上で設定し、「パターンパスワード」では、最低4点を結合します。初期設定が完了すると、分割画面が表示されます。

※テキストパスワード並びにパターンパスワード、各回答内容はお忘れにならないようご注意ください。  
 ※パスワードを強制リセットすることはできません。必ず忘れないようご注意ください。

**【手順3】 NVRのIPアドレスを変更する**

分割画面で右クリック「メインメニュー」→画面左下「ネットワーク」→画面上部「編集」より

IPアドレス、デフォルトゲートウェイを変更、サブネットマスクを入力、完了したら「保存」し、「適用」する。

IPバージョン: IPv4  
 MACアドレス: [ ]  
 IPアドレス: 192.168.1.2  
 サブネットマスク: 255.255.255.0  
 デフォルトゲートウェイ: 192.168.1.1

操作画面でNVRのIPアドレスを変更します。relicaプロシリーズにおけるIPアドレスの初期値は、「192.168.1.108」です。右クリック「メインメニュー」→画面左下「ネットワーク」を開きます。ネットワーク内「TCP・IP」項目の画面上部編集ボタンをクリックします。その後、IPアドレス、デフォルトゲートウェイを変更します。この値は、IPカメラ側の基準となる値ですので、慎重に設定しましょう。サブネットマスクは通常「255.255.255.0」を入力します。完了したら、「保存」、「適用」します。

※カーソルをテキストボックスへ合わせクリックすると、キーボードが出現します。

**【手順4】 工場出荷時状態のIPカメラを検索する**

分割画面で右クリック「メインメニュー」→画面左下「カメラ設定」→画面上部「デバイス検索」※IPC内  
 検索後、「状態×」、「IPアドレス 192.168.1.108」のカメラが表示される。その後、当該カメラにチェックを入れ「初期化」をクリックする。

NVRとIPカメラを環境に合わせ適切に接続したのち、【3】画面からメインメニューへ戻り、画面左下「カメラ設定」を開きます。カメラ設定画面で実際に接続したIPカメラを検索し、認証する必要があります。画面中央右「デバイス検索」をクリックすると、実際に接続されているカメラが検索結果として表示されます。なお【手順3】が、適切に設定されていない場合は、検索に失敗します。検索完了後、表示されたカメラにチェックを入れ「初期化」をクリックします。

※relicaプロシリーズ内のIPカメラを前提としています。その他カメラの動作については保証致しかねます。

2021.08 外観、及び仕様については改良のために予告なく変更することがあります。

【手順5】 IPカメラをNVRへニチャライズ(認証)する

5-①

5-②

5-③

この画面は、認証を行なうIPカメラのパスワード設定画面です。NVRと同様の設定とする場合は、「デバイスのパスワードと電子メール情報を使用する」にチェックを入れ、次ステップで進みます。なおチェックを外すと、NVRの設定と関係なく個別にIPカメラのパスワード設定を行なえます。

この画面は、認証を行なうIPカメラのIPアドレス設定画面です。通常、「DHCP」にチェックすることで、アドレスの自動割り振りが実行されます。完了したら次ステップで進みます。

画面の指示に従い進めます。認証が完了すると、追加デバイス項目に追加され、一分程度待つと「状態」項目が緑に光ります。カメラがNVRに認識されている場合、緑状態となります。複数回右クリックし、分割画面へ戻るとカメラ映像が出力されています。

※反映されるまで時間がかかる場合があります。

### 3. QRコードで詳細確認

QRコードを読み込むと詳細を確認できます。

- 1.初期設定
- 2.スタートアップウィザード
- 3.工場出荷時設定
- 4-1.画面操作
- 4-2.システムログイン
- 4-3.ライブ映像確認
- 4-4.映像検索・再生
- 4-5.録画データバックアップ
- 4-6.バックアップデータの再生
- 4-7.ログアウト
- 4-8.時刻修正

### 4. NVRのリセット方法/パスワード変更方法

【A.NVRのリセット方法】

分割画面右クリック「メインメニュー」⇒「メンテナンス」⇒「管理者」⇒「初期設定」⇒「工場出荷時状態」より

【B.NVRのパスワード変更方法】

分割画面右クリック「メインメニュー」⇒「アカウント」⇒「ユーザー」⇒「admin」⇒「」より ※接続されたIPカメラのパスワードは変更されません

### 5. NVR本体・NVR関連機器の取扱いに関する注意点

- 本スタートアップガイドは、ネットワークビデオレコーダー（以下NVR）の基本的な操作を記載しております。尚、本商品は業務用のため、関連する説明書の内容はネットワークエンジニアや業務担当者向けであり、専門知識を必要とする場合があります、予めご了承下さい。
- 本商品と接続する機器（IPカメラ等）に関しまして、弊社商品以外のものは全て動作保証致しかねます、予めご了承下さい。
- 弊社が取り扱うIPカメラは、全てイニシャライズ（認証設定）を実行しないと使用できないよう設計されております、予めご了承下さい。
- 本商品の接続先となるネットワーク環境自体のお問い合わせにつきましては、ご回答致しかねます。

### 正しくご使用いただくために - 注意書

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに発生する危害や損害の程度を、次の表示で区分して説明しています。

	<b>警告</b>	この警告事項に反した取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性があることを示します。		<b>禁止</b>	してはいけない「禁止」内容のことです。
	<b>注意</b>	この注意事項に反した取扱いをすると、人が傷害または物的損害を負う可能性があることを示します。		<b>実行</b>	実行しなければならない「指示」内容のことです。

- 重要 -

- レコーダーの動作中に電源を切ったり、電源アダプターのプラグを抜いたりしないでください。回復不能な損傷が発生する場合があります。
- レコーダーの電源を切る場合、正しい手順に従って、終了してください。
- 本機は、ハードディスクレコーダーです。衝撃や振動を与えてはいけません。故障や破損の原因となります。

#### 設置の際にお守り頂く内容

**警告**

屋外には設置しないでください。火災・故障の原因となります。

直射日光や雨の当たる場所には設置しないでください。火災・故障の原因となります。

**注意**

指定の温度・湿度範囲外の場所に設置しないでください。故障の原因となります。

強力な電氣的ノイズおよび電磁波のある場所に設置しないでください。誤動作や故障の原因となります。

本機に衝撃や振動が加わる所には設置しないでください。故障や破損の原因となります。

本機に腐食性ガスや粉塵がかかる場所に設置しないでください。故障や寿命を短くする原因となります。

磁石など、磁気を帯びた物の近くに設置しないでください。誤動作や故障の原因となります。

本機は熱を発生するため、風通しの良い場所に設置してください。風通しの悪い場所に設置すると、故障の原因となります。

本機の上にカメラ用電源装置など他の機器を設置してはいけません。

直射日光や雨の当たる場所には設置しないでください。火災・故障の原因となります。

強度の弱い所に設置する場合は、十分な補強工事を施してから設置してください。強度不足の場所にそのまま設置すると、本機が落下するなどして、故障・けが・破損の原因となります。

本機に接続するカメラ・集音マイクなどの配線に屋外配線が含まれる場合、地中配管による配線や市販の雷サージアブソーバーを接続するなどの対策をして、機器の保護を行ってください。

#### ご使用時や工事 / 保守点検の際にお守り頂く内容

**警告**

本機を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

通風孔は、ふさがないようにしてください。内部に熱がこもり、火災・故障の原因となります。

異音や異臭、その他故障や異常であると思われるときは、本機を使用しないでください。このような時は、電源を切り、お買い上げの販売店にお申し出ください。放置すると故障の拡大や思わぬ事故の原因となります。

本機に水などの液体をかけないでください。火災・感電・故障の原因となります。

電源を入れたまま工事配線をしないでください。火災・感電・故障の原因となります。

AC100V 以外の電源電圧で使用してはいけません。また、同梱の AC/DC アダプター以外は使用しないでください。

通風孔などから金属、紙、その他異物を入れないでください。火災・感電の原因となります。

雷の時は、工事配線をしないでください。落雷場所によっては、火災・感電・故障の原因となります。

#### **注意**

本機はハードディスクを搭載しています。本機に衝撃や振動を与えないでください。故障や破損の原因となります。

工事・点検の前には、金属扉などに触れて、体の静電気を除去してください。

プライバシー保護についてすべての人には、自己の容貌などをみだりに撮影されたり、公表されたりすることのない自由があり、プライバシーに関する権利の一つとして憲法 13 条（個人の尊重）により保障されています。集音される音声についても同様です。カメラ・マイクの設置の際は、個人のプライバシーを侵害することがないように十分にご注意ください。また、「隠し撮り」とならないよう、防犯カメラが設置されていることを表示するなどのご配慮をお願いします。

待機状態・電源を切ったあとも 20 秒以上は、本機を動かさないでください。

何らかの異常にお気づきの場合、速やかにお買い上げの販売店にご相談ください。

ハードディスクやファンは、消耗品です。お買い上げの販売店に相談し、定期的な交換をお願いします。また、定期点検の実施をお勧めします。

本機に関する設定情報・画像・音声などの利用情報は、お客様の責任管理下にあります。お客様ならびお客様が許可する利用者以外の第三者が情報に触れることがないようにご注意ください。